

キクロスホームページ <http://www.library-kikuchi.jp>
 キクロスフェイスブック <https://www.facebook.com/KiCROSS.LL/>

図書館

今月のおすすめ本 テーマ「日々を楽しむ」



1 疲れない体をつくる 疲れない食事

柏原ゆきよ／著
 ご飯もビールもOK! ストレスオフでパフォーマンスをアップする30日間の食レッスン。

3 楽しい! どんぐりまつぼっくり 落ち葉の工作book

おさだのび子／著
 落ち葉やどんぐりを使って遊ばせませんか。楽器や帽子など、工作のアイデアがたくさん!

2 社会を変えた50人の女性アーティストたち

レイチェル・イグノトフスキー／著
 本全体がまるでアート作品のような一冊。日本人が入っているのもうれしい!

4 決定版 まるわかり記号の大事典

太田幸夫／監修
 身の回りにある記号たち。どんな意味があるのか調べてみると面白いですよ。

イベント情報①

各イベントの詳細はHPやフェイスブックでもお知らせしています。

水俣の海が教えてくれること ～尾崎たまき講演会～

写真絵本「水俣物語」の著者でもある熊本市出身の水の中写真家・尾崎たまきさんの講演会です。生命の尊さや環境を守ることの大切さを語っていただきます。

と き 11月21日(日) 午後2時～(開場:午後1時30分)
 ところ 中央公民館 大研修室
 対象 市内の小学生以上 参加費 無料 ※要申込

休館日

月曜日
 ※七城・旭志は日も休館

イベント情報②

【旭志図書館】木育イベント「森からのおくりもの」

11月18日の「鞍岳の日」にちなんで、森林を身近に感じてもらいながら、森や木について学ぶイベントを開催します。県産の木材を使ったワークショップもあります。

- バードカービング展示
 期間 11月2日(火)～30日(火)
- 森や木のはなしと椅子づくり
 と き 11月20日(土) 午後1時30分～4時30分
 対象 市内小学生と保護者
 参加費 1,000円 定員 30人(要申込)

公民館

受講生を募集しています!

令和3年度公民館主催講座(後期)で、引き続き受講生を募集している講座を紹介します。詳しくは担当の公民館にお問い合わせください。

No.	講座名	開講日	担当
11	城からみる菊池十八外城【七城編】 ～七つの城について理解を深めよう～	【全3回】 12月2日～ 毎週(木)	七城 公民館
12	男の料理教室 ～初心者から始めよう!～	【全3回】 12月7日～ 毎週(火)	泗水 公民館
13	旭志の歴史を知る講座	【全2回】 1月20日(木) 2月17日(木)	旭志 公民館
14	スマホ入門講座【ios編】 ～スマホを使いこなすために～	【全3回】 2月1日～ 毎週(火)	七城 公民館
28	ストレスを和らげよう	【全5回】 1月13日～ 毎週(木)	七城 公民館
31	“キクロス”でおもてなし ～心と心がつながる活動をお手伝い～	【全5回】 1月11日～ 毎週(火)	中央 公民館

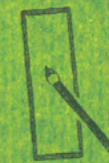
※定員に達し次第、受付を終了します
 ※詳しい内容はキクロスのホームページに掲載しています



キクロスホームページ

中央公民館 ☎0968(25)1672
 泗水公民館 ☎0968(25)2028
 七城公民館 ☎0968(25)1580
 旭志公民館 ☎0968(25)3332

中央図書館 ☎0968(25)1111
 泗水図書館 ☎0968(25)1115
 七城図書館 ☎0968(25)1580
 旭志図書館 ☎0968(25)3332



万句の里俳句会 9月例会

父母に似合ふは白き彼岸花
 野仏に埋め尽したる曼殊沙華
 蒼天へつづく棚田の曼殊沙華
 受け流すことも処世や爽やかに
 梟や蒼天目指す一番機

岩木 敬治
 加藤 妙子
 川口 二子
 隈部 輝子
 田中 美智

七城短歌会 9月詠草

採血の針が迫り来逃れ得ぬチクリツの宿命緊張たかぶる
 雨上がり出でし稲田秋アカネ羽音震わせそここ翔ける
 いつしらに迫り来夕々抜き置き置きし庭草片付け今日を終らむ
 生命のルーツが海と知りたれば潮の匂いがむべに身にしむ
 コロナ禍の自粛解除を待ちながら妻と旅せし日々懐かしむ

佐々 重弘
 嶋田 晴美
 緒方 寛子
 渡辺 光夫
 緒方 正俊

せせらぎ俳句会 9月例会

亡き猫を今だに呼ぶなり夏が行く
 父の声生涯知らず盆の風
 秋の雲筆字の如く掠れをり
 留守五日落着く我家秋の暮
 昭和史のひとつに粟粥芋の飯

森 正子
 守田 惟誠
 坂崎ユキ子
 青木ユリ子
 藤本 邦治

「里」短歌会 9月詠草

戦時下に産まれし末弟和夫の名戸籍に無きを知りて涙す
 爆撃と疎開と終戦乗り越えて米寿の我の脳裏を満たす
 長雨の明けて青空久し振り青田広がる菊池の台地
 実りきて頭たれゆくひまわりは円熟したる人の姿に
 時雨止み涼しさ求め庭先をそぞろ歩けば虫の音繁き

桑野 睦子
 山城 雅子
 緒方 悦子
 梶原美智代
 松本 和子

旭志文芸教室俳句の会 9月詠草

スケボーやはにかむ笑顔で世界一
 老鷲や誰が吟声か重ね聞く
 まだ続く巣ごもりの夏どう生きる
 草とりの済みたる畑や追肥する
 特攻の墓碑探しおりうら盆会

藤本けい子
 芹川 蓉子
 中尾ヨシコ
 芹川のり子
 水谷 ミネ

溪流短歌会 9月詠草

卓球の試合を映すテレビ見て、始まりましたと亡夫に声掛く
 打ち水のしぶきにはしゃぐ孫たちの声青空にひびきわたる
 奔放に葉を茂らせて延びのびし南瓜は一つ青き実を持つ
 気のゆるみ人の心の隙間抜けコロナウイルス浮遊つづける
 凡鐘は暮色の山々鳴り渡り秋を深むる野面吹く風

堤 よしみ
 田中 遥子
 山城 雅子
 岩根 博恵
 中川 愛子

【訂正】広報10月号「溪流短歌会 8月詠草」及び「七城短歌会 8月詠草」の提出原稿に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

- ◆溪流短歌会
 誤 夕焼けにさみどり映ゆる竹林に蝉の絶唱今日も儚く
 正 夕焼けにさみどり映ゆる竹林に蝉の絶唱今日も儚く
 中川 愛子
- ◆七城短歌会
 誤 一年の延期の五輪メダル掛け闘志尽くせしアスリートの顔
 正 一年の延期の五輪メダル掛け闘志尽くせしアスリートの顔
 嶋田 晴美

菊池短歌会 10月詠草

十六夜の月澄みわたり雪舟の水墨画の景したに広げる
 「コロナ禍」の使い方よく分からないこの一言で語れなくなる
 落とされし月夜の浜に安寧の眠り得たるや昭和のボタン
 まっさらな朝光に輝る曼殊沙華畦を埋めて紅そよがする
 お釈迦さまは何故切りしか蜘蛛のいと枯れ葉はまわるくるりくるくる

川口すみ子
 小堀 久男
 怒留湯健蓉
 中川 愛子
 安藤 則子

入会希望など詳しくは、
 それぞれの句会や歌会
 にお尋ねください。

万句の里俳句会 井芹 ☎090(1342)2151
 せせらぎ俳句会 藤本 ☎0968(38)4087
 旭志文芸教室俳句の会 中尾 ☎0968(37)2578

七城短歌会 佐々 ☎0968(24)3761
 「里」短歌会/溪流短歌会 木原 ☎090(5284)2418
 菊池短歌会 安藤 ☎0968(25)4285